



2学期もありがとうございました

今日で2学期が終わり、明日から子ども達は冬休みに入ります。78日間という長かった2学期には、厳しい残暑の中練習を頑張った秋季大運動会をはじめ、陸上運動記録測定会(6年)、校外学習やまいづるまつり、児童会役員選挙、児童会や委員会の活動など、子ども達が仲間と協力して熱心に取り組んだ行事がたくさんありました。

子ども達の頑張りを支えてくださった保護者や地域の皆様に、心より感謝申し上げます。皆様方にとってすばらしい新年が迎えられることをお祈り申し上げます。

児童会役員選挙

12月5日(金)、令和8年度児童会役員選挙の立会演説会と投開票を実施しました。今年は例年よりインフルエンザ等の広がりが早く訪れたため、選挙管理委員会も臨機応変に対応が必要でした。立会演説会と投開票も、感染状況によっては延期などの対応を心配しましたが、予定通り行うことができました。



立会演説会は3年生以上が体育館に集まり、5年生からの会長と副会長候補、4年生からの副会長候補、そしてそれぞれの責任者が前に並ぶ中、緊張した空気の中始まりました。

演説では、立候補者は真剣に考えた公約を堂々とした態度で伝え、責任者は力いっぱい候補者の応援をしました。立候補者は、聞いている人に自分は舞鶴小学校をどんな学校にしたいのかを伝えるために、キャッチフレーズを考えたりジェスチャーを交えたりしながら、語ってくれました。責任者も、立候補者が信頼に値する人であることを伝える様々なエピソードを紹介してくれました。各立候補者の思いは、3年生以上に確実に伝わったと思います。

そして、今回の選挙を支えていたのが、選挙管理委員会でした。3年生以上の各学級1名ずつ計8名で組織され、11月11日に告示第1号を出したり、選挙ポスターの準備をしたりと、休み時間返上で取り組んでくれました。本日の立会演説会でも、進行やタイムキーパーなど、公正な演説会になるように頑張ってくれました。

この日は、5校時前に放送で当選者を発表し、8日(月)に、テレビ放送で選挙管理委員長から当選証書が渡されました。立候補者や責任者、選挙管理委員、応援してくれた友達、選挙に関わった全員の人に感謝したいと思います。

いじめ防止会議

12月8日(月)の4校時、体育館に3年生以上が集まり、いじめ防止会議を実施しました。

いじめ防止会議(オンライン会議)

・参加者 西中、池田小、舞鶴小の児童生徒

・目的

いじめはどの学校にも、どの子どもにも起こりうることを事実として受け止め、私たち自身がいじめについて意見交換を行うことで、「いじめは絶対に許さない」という気持ちを持ち、自分たちの手でいじめをなくしていこうという意識を高め、主体的にいじめの未然防止に取り組む態度を養うこと。



会議の冒頭、本部より、「いじめられていることを周りに伝えられない理由に、『心配をかけたくない』『相談する勇気がない』という回答があった」などの事前アンケートの報告がありました。それらの報告を受け、子ども達はいじめをなくすためにどうしたらいいかについて真剣に考えました。最後に西中生徒会から「相手の立場になって行動する 思い遣りの気持ちをもつ 相手の意見を大切にする」などのまとめがあり、会議を終了しました。

今回の会議は、賛成や反対を決めるのではなく、一人一人が考え、心にとめて行動してほしいという願いのもとに行われました。子ども達がこの日に話し合ったことを忘れずに、行動に移すことを期待しています。

図工・美術作品展

10月から11月にかけて、「思いを広げて」のテーマのもと、第76回教育祭図工・美術作品展の取り組みが行われました。

各学年の題材は、1年生は「せんせいあのね」、2年生は「おはなしから生まれたよ」、3年生は「あの日あの時のきもち」、4年生は「わすれられない気持ち」、5年生は「まだ見ぬ世界～写真から想像を広げて～」、6年生は「言葉から想像を広げて」として取り組みました。

この期間は、絵を描くのが得意な子どもも苦手な子どもも、最後まで頑張って仕上げました。どの作品も、世界でたった一つの作品です。その後、作品は教室の後ろに掲示し、お互いの作品から刺激をもらっていました。次回作へのインスピレーションも得たことと思います。